



そんな何気ない行動と力が結集し、全国マラソン大会100撰に選ばれる程になっている。そんな評判の源となるボランティアの人たちを取材してみた。

開催できる大きな原動力は、市民ボランティアの皆さんである。53団体1,530人のボランティアが集まってくれた。ボランティアの皆さんは「心からのおもてなし」。この合言葉を胸に刻み、一人一人が率先して行動してくれた。声がかすれるまで応援し続ける人。救護活動をしながらか、応援し続ける人。給水所で水の入ったコップを優しく両手で渡す人。

毎年感激の声が届く おもてなしの中心は市民。



このマラソンは七尾の宝物!

一般ボランティア 山花 剛さん

初めてボランティアに参加。なつかしい知り合いに会えるし、楽しいです。この大会はランナーから人気があると聞いて市民として、とてもうれしいです。七尾の宝物だと思います!



太鼓に完走の願いを込めて。

向田雨乞太鼓保存会

これだけたくさんランナーが能登島に来てくれるので、無事に完走できるようにと願いを込めて、太鼓を叩いています。子どもたち14人も、ランナーのためにと一生懸命です。



参加者に元気をもらっています!

七尾市各種女性連絡協議会

第1回目からボランティアに参加。「ようこそ七尾へ」という気持ちで、親切丁寧な対応を心がけています。ランナーの人の笑顔に、ボランティアをしているこちらも元気をもらいます。



ゴール14時間23分50秒。ランナーや応援している人を取材するために毎年走っていますが、今年もいろいろな人に出会うことができました。こんな素晴らしい出会いを与えてくれる「能登和倉万葉の里マラソン」は七尾市の宝の一つとなりましたね。



ゴール



もうゴールまで200m!こんな若い女性たちが、私たちランナーを「お疲れ様!」と出迎えてくれました。最後の力がみなぎりました!

和倉町



またまたまたまた、こんな人たちが!もう38km付近。私の意識はもうろうとなり、もう怖いものなし。変わった踊りをしていますが、撞っちゃいました!

田鶴浜町



能登和倉万葉の里マラソンの名物と言えば、能登マ井!長蛇の列が並んでいました。

中島町 瀬嵐



毎年、この場所ですべて応援してくれている瀬嵐のおばあちゃんたち。「あんた、がんばらんかいね!」と言われれば、「はい!」としか答えられません...人生の大先輩ですから!

中島町 瀬嵐



この場所は毎年、高校野球部が熱心に応援してくれ、毎年参加するランナーの話題となっています。西川監督、ありがとうございます。

能登島 通町



またまたまたまた、こんな人たちが!遠くから見てきた異様な光景...これもまた声をかけようか迷いましたが、すごい!りに元気をもらいました!

能登島 百万石町



今年も力強く太鼓を打ち鳴らし、ランナーに力をくれた寿老園長寿太鼓応援隊の皆さん。ありがとうございました。

能登島 半浦町



福井県 山本登美子さん(49歳)

アットホームな雰囲気の大大会ですね。小さい子どもからお年寄りまで応援してくれてうれしです。坂道が多いので、コースはきついです。給水所の食事は最高です!元気をもらいます。



白山市 曾我英雄さん(70歳)

中島町の万葉の里マラソン第1回目から参加しています。あちこちの大会に参加していますが、牡蠣が食べられるのはなかなかいいです。走れる限り、ずっと来ます。



金沢市 米谷 誠さん(51歳)

現在は金沢市に住んでいますが、実家が七尾なので、帰省が毎年参加しています。地元で大会で思い入れがありますが、全国からの参加も多い、七尾の誇れる大会。これからも続けてほしいです。



奈良県 菊井 祐子さん(47歳)

ネットの評判を見て初参加。いろんな大会に参加していますが、こは記録にこだわらない人も多く、のんびりした雰囲気いい。坂はきつかったですが、応援も温かくとてもいい大会です。



金沢市 高井 光さん(52歳)

第1回目から参加していますが、今回は金沢市民として、金沢マラソンの宣伝も兼ねて参加。「金沢がんばれ」と声をかけてもらい、うれしかったです。応援に助けられ、いつも走っています。



愛知県 三浦 徹也さん(49歳)

ネットのクチコミで評判のいい大会だったので、初参加。受付のボランティアの方も気持ちのいい対応でしたし、ゴールで名前を呼んでくれるのは、うれしいですね。評判どおりいい大会です。